

## 新春のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

中里学区の皆様には、ご家族一同で今年こそはと期待に燃える2026年の新春を迎えられたことを心よりお喜び申し上げます。

コミュニティ推進会会長として十期19年目を迎え、役員・幹事の皆様とともに推進してまいりました各種事業につきましては、多大なご支援ご協力を賜りありがとうございました。昨年は、日立市コミュニティ推進協議会が設立50周年を迎え11月1日に記念式典と記念講演が開催され、中里学区からも4名の方がコミュニティ活動功労者表彰を受賞しました。これもひとえに、中里学区の全世帯の皆様のコミュニティ活動へのご理解の賜物であり深く感謝申し上げます。

災害や異常気象は毎年激甚化し全国どこでも発生し過去の経験からは予想できない台風の移動経路、線状降水帯の発生、特に猛暑は6月～8月の平均気温が歴代最高を記録し、台風シーズンには静岡県、熊本県に洪水災害、災害級地震も北海道、岩手三陸沖、トカラ列島、熊本で発生、年末の香港の火災など大きな火災が多発し2月の大船渡市の山林火災、佐賀関の市街火災災害に見舞われました。昨年から急増した「熊」被害は史上最悪でケガ人219人から230人に、死亡者は6人から13人に急増し、災害級扱いとなり「緊急銃猟」、自衛隊・警察官出動による熊被害駆除任務が開始されました。

昨年の日本国は、大阪・関西万博が開催され、訪日外国人は史上最高の3000万人を超え、オーバーツーリズム、マナー違反など外国人規制が参議院選挙の争点になりました。参議院選挙で自公与党は大敗し、公明が連立離脱、維新が連立合意し、石破総理が退陣し女性初の高市総理大臣が誕生しました。経済については、高市株として日経平均が5万円を突破し、円安が進行し、米価額など物価高が止まりません。

中里学区は、現状に見合った住みよい地域を目指して再生資源の当番制を廃止し、地域の体育祭、文化祭、ふれあい祭りを1日にまとめて「オータムフェステバル」として第二回目を盛大に開催することができました。中里小中学校も体育祭、文化祭など順調に開催され地域の皆様にも元気を与えて頂きました。

災害・事故・犯罪防止に当たっては、民生委員やその他各種委員や消防分団や中里駐在所の皆様には大変お世話になり感謝いたします。本年も皆様各ご家庭が火災、交通事故、金融トラブル等に留意してご健康、ご多幸で過ごされ、中里学区のために小さな助け合い・ボランティアにご協力いただきたくよろしくお願い致します。

以上